



青木小学校だより

青木小HP <http://www.aoki-aoki-ele.ed.jp/>

発行：青木村立青木小学校

発行日：令和2年2月28日

No. 144

「ありがとう」と心をこめて伝えると

【校長講話より】

《2月13日(水)》

「毎日頑張っている無言清掃、青木小の伝統になってきています！」

- ・無言で黙々とやっている人がたくさん！
- ・3月2日からの学期末の大掃除。心を込めて頑張りましょう！

「保護者の皆さんからのアンケートの結果より…」

- ・「あいさつ」だけが81%と少ない。19%はできていませんよという結果に…。
- ・朝、昇降口や教室で挨拶はできている人がたくさんいるのに…。
- ・家や地域のひとにあいさつができていないかな？
- ・出会った人には「おはようございます」「こんにちは」の挨拶を自分からしよう！



なんとこの字は、星野富弘さんが初めてサインペンを口ではさんで書いた「ひらがな」です。どうして口で字を書いたのでしょうか…。それは星野さんの手足が、動かなくなってしまったからです。星野さんは、大学を卒業して中学校の体育の先生になりました。その2ヶ月後、クラブ活動の指導中に頭から落ちて頸髄を痛めてしまい、首から下が動かなくなってしまいました。つらい気落ちの中、事故から2年後の入院中、口に筆をくわえて文や絵を書き始めたそうです。これは、そのときの字です。その後も練習を重ね、口で絵と詩を描き始めました。次の絵は、そんな状況の中で星野さんが書いたものです。書かれてある詩を読みます。

「ありがとう 私のいのち こんなに 生きられるなんて 思わなかったよ 今、二十一世紀 春！」

星野さんは、どんな思いで、「ありがとう 私のいのち」と書いたのでしょうか。皆さんは、自分自身を大事にしていますか。自分を振り返り、自分のよい所や頑張ったところを見つけてください。そして、そんなすばらしい自分にも「ありがとう」と伝えてください。同じように、周りの人に、たくさんの「ありがとう」を伝えてみませんか。「ありがとう」と心をこめて伝えると、相手も自分も心が温かくなります。思っていることは、言葉にしないと相手には伝わらないと思います。みんなには「ありがとう」と言える人になってほしいと思います。最後にもう一つ、星野富弘さんの詩と絵を紹介します。

「神様がたった一度だけ この腕を 動かしてくださるとしたら、母の肩をたたかせてもらおう。
風に揺れるぺんぺん草の 実を見ていたら そんな日が本当に 来るような気がした。」

先生には、星野さんのお母さんへの感謝の気持ちが伝わってきました。

1・2月の学校行事等の様子から

ウィンタースポーツの楽しさを味わった ～スケート教室・スキー教室～ 《1月31日(金)、2月7日(金)》

暖冬と言われている今シーズン、ウィンタースポーツに親しむことができるのかと心配されていましたが、1月31日(金)には、1・2・3年生がスケート教室。

2月7日(金)には、4・5・6年生がスキー教室を無事に行うことができました。1・4年生の中には初体験となる子や久しぶりに行う子もいて、最初は氷上や雪上で恐る恐るで、ガチガチに力が入っている姿が多く見られました。それでも練習を重ねていくと、どんどんと滑れるようになり笑顔いっぱいでした。子どもたちの感覚的な習得のはやさを羨ましく思います。小学校期の運動経験の重要性を改めて実感しました。今後もスケートやスキーに限らず、自然に親しみ、身体を思い切り動かす体験を大切にしていきたいものです。



福をいただき大満足 ～節分祭～ 《2月3日(月)》

恒例行事となっている「村節分祭」に1～3年生が参加させていただきました。役場でお餅をついたり、「福」をいただいたりしている賑やかな様子が小学校まで伝わってきました。これで今年一年、元気に過ごせそうです。ありがとうございました。



成長した姿を伝えたい！ ～地域参観日～ 《2月10日(月)、14日(金)、21日(金)》



2月10日、14日、21日の3日間で、今年度最後の地域参観日を行いました。当日は大勢の地域・保護者の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。まとめの時期ということもあり、多くの学級で学習発表の場面をご覧いただきましたが、いかがでしたでしょうか。1年間の子もたちの成長を感じていただけたと思います。今後も一層成長していくことができるよう私たちも成果と課題を明らかにし、支援していきたいと考えています。今後とも、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

新たな時をむかえる準備がスタート ～来入児体験入学～ 《2月18日(火)》

1月28日に予定していた「来入児体験入学」は、保育園でインフルエンザが流行っていたため、2月18日へ延期となっていました。小学校に来てくれた年長の皆さんは、1年生と共に学校生活を体験できたことで、春からの生活を待ち遠しく思ってくれたのではないのでしょうか。今年度の行事において交流を深めてきた1年生も、お兄さんお姉さんの顔になっていました。



中学校に向けて ～花まる学習会・講演会～ 《2月20日(木)》

6年生にとっては、最後の「花まる学習会」となった20日。毎年、この時期に6年生を対象として講演会を実施しています。講師の大塚剛史先生には「**幸せな大人になるために必要なこと**」と題してご講演いただきました。中学進学を控え、希望と不安を抱いている子どもたちにとって、一歩を踏み出すきっかけになったことと思います。6年生の小学校生活は、あとわずかです。卒業と進学の準備が続きます。残された日々を充実したものにしてほしいと願います。

本年度の成果を認め合い、来年度へ引き継ぎました ～児童総会～ 《2月26日(水)》

2月26日の児童総会は、様々な病気への感染防止の観点から校内放送にて実施しました。この児童総会をもって、6年生が中心となって運営してきた児童会の役目が5年生へと引き継がれていきます。議案書をとおして、1年間の振り返りをする子どもたちの姿から、自分たちが取り組んできた思いや次年度への願いを伝えようとする真摯な気持ちが読み取れました。新年度より現3年生も加わった新体制による児童会がスタートしていくので、新たな伝統が築かれる様子をしっかりと支援していきたいと考えています。



学習支援ボランティアだより

【学習支援ボランティアまとめの会】

2月25日に「令和元年度学習支援ボランティアまとめの会」が本校にて開かれました。今年度も、読み聞かせ、音楽、体育、生活科、総合的な学習の時間、クラブなどの多くの授業の中に入って協力していただき、大変ありがたかったです。専門的な知識や技能を伝えていただくだけでなく、子どもたちの良さを引き出してくださり、教職員も多くのことを学ばせていただきました。本当にありがとうございました。



【お知らせ】

○学校給食用食材の放射線物質検査結果について

2月7日(金) ごぼう (産地：青森県) 放射性セシウム 不検出

○新型コロナウイルス感染予防の対応について

政府からの要請により、3月2日(月)から臨時休校となります。

臨時休校中は、不要不急な外出は避けてください。やむを得ず外出する際は、人混みを避け、家の方と行動を共にしましょう。帰宅後には、石鹸でしっかりと手洗い、うがいを行ってください。また、家庭での自習計画については、各学年から連絡いたします。